



Shinkoh News

——川口新郷工業団地協同組合——



撮影 石田創三郎氏

'04 JAN.63

発行日／平成16年1月29日 発行／川口新郷工業団地協同組合 発行責任者／石川義明 編集責任者／矢野剛

初春を迎えて

川口新郷工業団地協同組合

理事長 石川 義明



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと拝察申し上げます。

昨年の日本経済は、長期にわたる不況のなか、ようやく景気の底離れを示す経済指標が相次ぎ、企業の業績も大企業を中心に回復に向かうなど、わずかながらも明るい兆しが見え始めました。しかし、その回復は限られた大企業の一部であり、本当の意味で日本を支えている多くの中小企業は、いまだに厳しい環境を強いられております。依然としてデフレ圧力が解消されず、企業業績の回復も外需とリストラ依存の構図から脱却できずにいます。又、これでもか、これでもかと胸をさされる暗い事件が相次ぎ、自衛隊派遣、テロの心配等々、問題は山積であります。

そうした中で、当組合は老朽化による故障が頻繁に発生していた変電設備の更新、同様に老朽化が懸念されていた配電線の取り替え工事を完了させ、おかげさまで、組合主事業である共同受配電を、円滑に行なえるようになりました。

一方、念願でありました南北緩衝緑地帯の回遊路（ゆうゆう歩道）も完成され、昨年からは、休日になると周辺のご家族が、お子様連れ楽しそうにすごされております。ともすると孤立しがちな工業団地が、まさに隣接住民の皆様と共に歩む「地域の場」となりました。

まさに、二〇〇四年がスタートいたしました。今年は、笑い多き年にしたいものです。「商（しょう）は笑（しょう）なり」という言葉があります。

いつ誰が言い出したのかは不明ですが、今の日本には、「商」はあつて「笑」が少くないように思えます。こんな時代こそ、笑うことが大切ではないでしょうか。

「笑う門には福来たる」です。いつの時代でも、朗らかなコミュニケーションは、経済活動の根幹なのです。笑いが多くなれば、人間関係は好転

し、家庭や職場に笑顔が蘇れば、そこには元気がきつとてきます。私自身、今年は「笑」を肝に銘じ頑張る所存でございます。私も森前理事長同様、当団地は川口市唯一の「工業専用地域」であることを深く認識し、団地全体のいっそうの環境保全・美化に努め、新規事業の開発、並びに既往事業の見直しを図り、組合員の皆様へのサービス事業の充実を進めてゆきたいと思っております。

組合員皆様のご協力を切にお願い申し上げますとともに、末筆ではありますが、皆様のご繁栄とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶にかえさせていただきます。



☆長寿のお祝い

古希



光菱工業
前田 二生 様

傘寿



島機械
配島 信義 様

☆受賞のお祝い

平成十五年度埼玉県産業功労賞

(資) 森鋳工場

森 敬介 当組合前理事長



長年にわたり、川口新郷工業団地協同組合の理事、副理事長および理事長を歴任し、川口新郷工業団地協同組合の発展に尽力した功績が認められ受賞されました。

年頭のあいさつ

川口市長

岡村 幸四郎



新年あけましておめでとうございます。

川口新郷工業団地の皆様には、二〇〇四年の清々しい新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年の我国は、米国などの海外経済が回復する傾向にある中で景気は持ち直しつつあったものの、円高や株価の急激な変動など不安定要素が消えず、失業率、雇用状況も大変厳しい状況にありました。また、本市においても、鋳物、機械ともに生産額は低調に推移し、商店の売上も減少するなど厳しい経済環境の中、産業界では懸命な努力をされておりました。

このような状況の中、本市では、新たに市内進出をする企業や既存企業の事業拡張を支援すべく「企業立

地事業補助金」や商店街の空洞化を防ぎ活性化を図るための「空き店舗活用事業補助金」を創設し、不況克服に向け積極的に取り組んだほか、県内中小企業の振興と本市への新たな産業集積を目的とした我国最大の映像・情報産業拠点施設「さいたま新産業拠点SKIPシティ」が二月一日に街びらきをし、国内外に向けた最先端の映像情報の発信や新たな技術・産業創出に向けた確実な一歩を踏み出したところであります。

さて今年、本市では海外三八カ国から約六〇〇本のデジタルシネマ作品の応募を得て、三月二〇日から九日間、SKIPシティをメイン会場に「SKIPシティ国際Dシネマフェスティバル」が開催されます。映画ビジネスの新たな拠点として、世界中の映画館関係者の注目を集め、SKIPシティがデジタルシネマのメッカとなるように大いに期待をされる所でありたいと願っています。また、五月には中小企業が集積する全国十都市の首長や経済団体をはじめ、産業界の代表者が一堂に会する「第五回中小企業都市サミット」が開催されることから、新産業の創出、新技術の導入、産学官の連携等の環境づくりに

ついて議論し、新たな地域産業政策の提言を全国に向け発信していくとともに、市内の中小企業の振興に努めて参りたいと存じます。

本市の産業界は、深刻な経済不況からいまだに脱し切れていないなど厳しい状況下にありますが、「産業の振興なくしてまちの前進はない」との信念のもと、引き続き様々な支援を実施し、誰もが「住んで良かった」と実感できるまちづくりに邁進して参りますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新郷工業団地協同組合の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご多幸をご祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



おめでとう申し上げます

◇川口市制施行七〇周年記念表彰（順不同）

▽行政功労表彰

森 敬介様（資）森鋳工場
— 労協協議会会長 —

▽教育・文化・スポーツ功労表彰

森 敬介様（資）森鋳工場
— 美術家協会会員 —
大槻稔様（有）ミノル機械製作所
— 新郷ナイターリーグ会長 —

▽土木・建設功労表彰

中原浅次様（中原建設（株））
— 建設協会理事長 —

▽産業・経済功労表彰

細井光治様
— 石川金属機工（株） —
松浦正志様
—（株）大西鋳工所—
伊東米吉様 岩渕力男様
上山克己様 草間正春様
山代六男様 渡辺 守様
— 以上、川口板金（株） —
大橋富男様 小野寺秋雄様
菅野 東様 菅原捷吉様
立花定美様
— 以上（株）川口鍛工所 —
石野利広様
—（株）北辰機械製缶—

新 組合員さんの紹介

東洋プリプレス株式会社



<代表者>
浅見英俊
<所在地>
江戸袋2-8-35
Bブロック所属

当社は、お菓子や食品の袋、缶ジュース、紙パックジュース、タバコなど、大量の印刷部数が必要な製品に使用されるグラビア印刷用の「胴円筒（シリンドラー）」に凹版加工（画像データを彫刻あるいは焼付）することを主力にしています。

出荷は、加工済シリンドラー単位で行い、印刷を終えたシリンドラーは回収し再利用しております。

三年以上の経験とコンピュータを駆使した最新の設備により最高の品質でグラビア印刷を強力にサポートしています。



堀田工業株式会社



<代表者>
堀田 年
<所在地>
江戸袋2-5-10
Aブロック所属

当社は、昭和六十年創業以来、蒸気を利用した熱交換機の製品開発に取り組んできました。

主力製品「蒸気ヒーター」の特長として、蛇管式ではなく投入方式を取っており、乾いた蒸気を作る「特殊機構と独自のドレン方式」から、従来の蛇管式と比べ熱交換効率は2倍以上の能力を発揮しています。

そして、設置スペースを極めて小さく、また取り付け・取外しも手軽であることから加温槽の清掃等も楽にできます。

その他の製品として、「スラッジ乾燥機」を手がけております。



投稿 高橋是清の家訓

昭和十一年二月二十六日、午前五時赤坂の高橋是清の私邸に青年将校率いる多数の兵士が押し入った。

「何をするか・」是清の叱責の声と同時に四発の銃弾により一つの人生が終わった。これが世に言う二・二・六事件である。

誕生からわずか数十年のなかで、ありったけのものを燃焼させ総て消費し切つて、悔いも遺産も残さず一生を終えた「ダルマ宰相」享年八十三歳。

高橋是清・十家訓

- 第一訓 人生 人生一寸先は明るい「楽天主義者の勧め」
- 第二訓 忍耐 必要以上に我慢をするな「イザという時には堪忍袋の緒を切るべし」
- 第三訓 女 心よりまず姿を美しくせよ「女に意見されてこそ一人前」
- 第四訓 墮落 ドロップアウトこそ人生の楽しみである「墮落してみなければ本当の人生は判らない」



- 第五訓 酒 朝酒、朝風呂、昼寝を心掛けよ「禁酒宣言する事自体酒に負けている」
 - 第六訓 食 メシは自宅で食え「弁当は邪道である」
 - 第七訓 努力 ベストを尽くすな「イザという時の為に全力を出さずに手抜きを心掛けよ」
 - 第八訓 学問 役に立たなきや学問ではない「学問を奴隷とせよ」
 - 第九訓 運命 壁を蹴飛ばして棚のボタ餅を落とせ「偶然は作るものだ」
 - 第十訓 死 最後は裸で死んでいけ「子供に財産を残すな」
- 或る書より（A・I）

組 合親睦旅行報告



川口新郷工業団地協同組合 平成15年12月6日 群馬四万温泉 四万たむら

十二月六、七日の土日に組合の親睦旅行を開催、昨年は「はとバス」一昨年は「熱海現地集合解散」だったので今年は久々にバスでの一泊二日の「四万温泉」。

群馬県とわりあい近場での親睦旅行とあって、集合時間は少し遅めの九時だった関係からか、バスは途中の休憩場所を除けば、いきなり昼食場所へまっしぐら、予定より早く着きすぎるため昼食後に向かう水澤観音へ先に行こうかどうか検討するも、そっちに廻れば昼食時間は大幅に遅れるので、やっぱり「時代屋・水沢うどん」でちよつと早めの食事。時間があるのでゆっくりいただき、

ついでに昔懐かしのベゴマがあったので、ついつい「今は川口のどこ」そこで作っている「自分が遊ぶのに昔うちの職人が作ってくれた」「うちの職人も余った物で作っていた」等々の話も始まり昔取った杵柄で、さつそくベゴマ廻し。三十数年以上も前の話に弾み、上手く廻せる人、ぜんぜん廻らない人、「なにこれ」と言う初めての人に解説・指導をしていくうちに時間が過ぎ、水澤観音に向かう。

坂東札所第十六番五徳山水澤寺。札所めぐりに参加していた人には既にお馴染み。般若心経を唱えまじょうかとの声もあったが、まずは一同参拝。お参りの後は次の目的地「薬王園」へ。途中舞茸センターに寄り道、今回参加できなかった人にお土産を購入。

薬王園に着いたら生憎の雨、日本一の薬草農薬公園で漢方薬草、ハーブの知識を楽しく学べる一時間コース・二時間コースと見学コースがあるが水雨の中では辛いので、ざっと見学して一路宿泊先へ。

今回宿泊する「たむら」は四万温泉でも有名な老舗旅館で、風呂が十箇所あり、他の宿泊客から全部廻つたとの声も聞こえてきました。お風呂のあとは宴会。今回は女性の参加者が多く、コンパニオンは無し。歌わなければ許されないカラオケと景



ベゴマ廻し



熱唱

品を賭けてのじゃんけんゲームで盛り上りました。

翌2日目、九時半のゆったりとした出発の時間。昨日と違って晴天で気分良し。先ずは「月夜野ビードロパーク」へ。到着予定時刻を大幅に超えて到着。見学を飛ばして次の昼食を兼ねた見学先に行こうか検討するも、どうも今回と次の到着時間の勘違いとみられ、そのままガラス工芸の製作現場を見学。

次は酒造メーカーの「誉国光」へ、先ずは案内人に付き従って見学と試飲そして昼食。

昼食後は帰路の途中の「原田農園」に寄り最後のお土産購入。

あとは一路組合へ、途中渋滞も無く、無事帰ってまいりました。

ボ リング大会成績発表

平成十五年十一月十四日、新郷グラウンドボールにて、参加者七十二名、十八チームで実施しました。石川理事長のあいさつ、始球式のあと二ゲームでの熱戦を繰り広げました。



- ◎団体賞（敬称略）
 - 優勝 ミノル機械製作所
 - 準優勝 川口鍛工所
 - 三位 モリチュウA
 - 七位 粉末機械工業
 - ブービー 石川金属機工C
 - ◎個人賞（敬称略）
 - ハイゲーム賞 矢作武志
 - 当月賞十一位 越野昭夫
 - 当日賞十四位 金丸喜義
 - ◎順位賞の皆様（敬称略）
 - 中山孝志、岩渕末男、金子長治
 - 森田真一郎、和気孝之、大竹光
 - 千代田三夫
 - ◎特別賞（敬称略）
 - 原田空、増島邦夫
- 表彰式、大西副理事長の閉会のあいさつにより和気あいあいと盛会のうちに終了しました。

第一回 秩父札所巡り



第一番札所四万部寺にて

日本百観音霊場の坂東札所三十三ヶ所巡りを終え、今年には秩父札所三十四ヶ所を一年で巡ることを計画し有志を募ったところ十六名の申込をいただき去る十一月一日に第一回秩父札所巡りを実施しました。

当日は、生憎な事に雨の中の出発となり外環道も事故渋滞に巻き込まれつつも順調にバスを進め秩父に到着する頃には雨も上がり好天での秩父札所巡りとなりました。

予定通り第一番四万部寺に到着、山門を入ると正面に観音堂右側に納経所が有り、納経帳・おいずる・掛軸を購入し御朱印をいただき般若心経を読経しました。

二番真福寺へはカーブの多い両脇

に杉の木の生い茂る細い道をバスがやっと通り到着、細い石段を登ると小さいが威厳のある本堂が有り般若心経を読経し、納経所のある光明寺にて御朱印をいただき三番常泉寺へ、両側が田んぼの参道を進むと正面に本堂、左側に観音堂があり御朱印を待つ間に般若心経を読経し納経をすませ昼食といたしました。

昼食を済ませ四番金昌寺へ、朱塗りの壮大な山門になぜか大きなワラジがぶらさがっており、山門を入ると千三百体の石仏が並ぶ参道をのぼると観音堂があり般若心経の読経、御朱印をいただき、五番語歌堂へ、塀も柵もない山門を入りお堂の前で般若心経を読経、少し離れた所にある納経所にて御朱印をいただき六番ト雲寺へ、緩やかな坂を登り石段を登ると民家風の本堂があり般若心経の読経、御朱印をいただき、眺めの良い境内から武甲山麓の家々木々を



般若心経を読経



第八番札所西善寺

眺めつつ、七番法長寺へ、参道を進むと白壁の山門が有り、左側にサルスベリの木に松が接ぎ木したように枝

を伸ばしていました。広い境内に入ると今までで一番風格のある本堂が有り般若心経を読経し御朱印をいただき、今回最後の八番札所へと向かおうとした所、まだ時間があるので九番に行こうと言うことになり急遽九番明智寺に、白い石が引き詰められた朱塗りの六角堂がある境内にて般若心経を読経し、御朱印をいただき、八番西善寺へ、山門を入ると目の前に枝を広げた大木が目に入ります。樹齢六百年といわれる「コミネモミジ」紅葉寺の見事さを想像しつつ本堂にて般若心経を読経、御朱印をいただき無事第一回目の秩父札所巡りを終え帰路についた。

第二回目の秩父札所巡りは三月十三日(土曜日)に行きます。

札所巡りが主ですが、船下りや、紅葉狩りなど秩父の見所の観光も含める予定ですので、あまり堅く考えずハイキング感覚でのご参加もお待ちしております。

(大槻・石田)

消費税の改正について

平成十六年四月一日から消費税法の一部が改正されます。

主な改正事項は次のとおりです。

一 事業者免税点が引き下げられます。
納税義務が免除される基準期間における課税売上高の上限が、一千万円(現行三千万円)に引き下げられます。

二 簡易課税制度の適用上限が引き上げられます。
簡易課税制度を適用することができ

る基準期間における課税売上高の上限が、五千万円(現在二億円)に引き上げられます。

三 課税期間の特例(課税期間の短縮)が改正されます。
新たに一月の期間を課税期間とする特例が設けられます。

四 中間申告の申告・納付回数が増やされます。
直前の課税期間の確定消費税額(年税額)が四千八百万円を超える場合には、年十一回(一月ごと)の中間申告・納付を行うこととなります。

五 総額表示が義務付けられます。
課税事業者が取引の相手方である消費者に対して商品等の販売、役務の提供等の取引を行うに際し、あらかじめその取引価格を表示する場合には、消費税額(含む地方消費税)を含めた価格を表示することが義務付けられます。